

第 44 回青森県薬剤師会学術大会

テーマ 『拓く～地域連携の質と継続性の確立～』

令和 7 年度の学術大会が去る 11 月 3 日（日）ホテル青森で開催され、発表者それぞれの目線での『拓く』を参加者皆で共有することができました。

特別講演では地域連携にも関連する『“病院の壁” 低くしたいと思いませんか！？』という演題で、青森県立中央病院 地域医療支援部 部長 丸山 博行先生よりご講演をいただきました。

ランチョンセミナーは 3 つの演題が行われました。
また、会場ロビーでのシステム機器・調剤支援機器・レセコン機器等の展示については、特別講演終了後に各ベンダー・ディーラーによるブース紹介があり、多くの来場者で賑わっていました。

ポスター発表は青森大学の学生も含めた 6 演題あり、示説では活発な質疑応答が行われていました。

口頭発表は 8 演題あり様々な視点での発表で、参加者と活発な質疑応答や意見交換がなされました。

本学術大会は青森県薬剤師会会員・青森県病院薬剤師会会員・薬学生を対象とした、日常業務等の中で生まれたクリニカルクエスションや気づき・ひらめきを気軽に発表する貴重な機会と考えております。

参加者との議論の中で研究を練り上げ論文投稿への足がかりにしたり、自らの工夫や地域での取り組み・問題提起などに活用できる場であると考えております。

来年度も多くの発表や参加をお待ちしております。

※ 口頭発表・ポスター発表につきましては、別途ご確認ください



特別講演



ご担当である生涯学習委員会のみなさま
本当にありがとうございました！

大会概要

第44回青森県薬剤師会学術大会

テーマ 『 拓く～地域連携の質と継続性の確立～ 』

主催： (一社)青森県薬剤師会
後援： 青森県、(公社)青森県医師会、(一社)青森県歯科医師会、(公社)青森県看護協会、
(学)青森大学、(公社)青森県介護支援専門員協会、青森県病院薬剤師会
日時： 令和 7 年 11 月 3 日(月・祝) 9 時 30 分 ～ 16 時 10 分 (受付開始 9時～)
会場： ホテル青森 (青森市堤町1丁目1-23)

開会式(9:30～10:10) 3階 孔雀の間

総合司会 青森県薬剤師会 理事 前田 法晃

大会長挨拶	(一社)青森県薬剤師会	会長	白滝 貴子
来賓祝辞	青森県 (公社)青森県医師会 (公社)青森県看護協会 (学)青森大学 (公社)青森県介護支援専門員協会 青森県病院薬剤師会	知事 会長 会長 学長 会長 会長	宮下 宗一郎 様 高木 伸也 様 川野 恵智子 様 澁谷 泰秀 様 木谷 牧子 様 田村 健悦 様

特別講演 (10:20～11:30) 3階 孔雀の間

座長 青森県薬剤師会 会長 白滝 貴子

特別講演

『 “病院の壁” 低くしたいと思いませんか！？ 』

青森県立中央病院 地域医療支援部 部長 丸山 博行 先生

出展企業 展示品説明(11:30～12:05) 3階 孔雀の間

司会 青森県薬剤師会 生涯学習委員会委員 桑田 圭

出展企業 株式会社ユヤマ・株式会社東北エム・ビー平金・株式会社タカゾノ
株式会社ユニケソフトウェアリサーチ・株式会社EMシステムズ

ランチョンセミナー(12:15～13:05)

- ① 会場 3階 あすなろの間 座長 青森県薬剤師会 理事 桑野 真四郎

「SAWAI HARMOTECH®とQualityHug®～サワイジェネリックへの適用事例～」
共催：沢井製薬株式会社
演者：学術部 飯塚 亮太 氏
- ② 会場 3階 孔雀の間 座長 青森県薬剤師会 副会長 近井 宏樹

「進む医療DXと病院/クリニックの現状から調剤薬局に与える影響は？」
共催：株式会社シグマソリューションズ
演者：ビジネス部支援担当ナビゲーター兼秋田支店支店長 亀山 貴明 氏
- ③ 会場 3階 善知鳥の間 座長 青森県薬剤師会 常務理事 阿達 昌亮

「アルフレッサグループの災害支援コンテナファーマシーについて」
共催：東北アルフレッサ株式会社
演者：副本部長 ソリューション&イノベーション担当 奥田 一昭 氏

会員ポスター発表 3階 はまなすの間 (発表 5分 立ち会い時間 13:15-13:55)

司会 青森県薬剤師会生涯学習委員会 委員 大久保 智樹・村上 知教

- ① 実務実習で学んだこと 青森大学 薬学部 工藤 綾馬
- ② 服薬指導の探求 青森大学 薬学部 中村 北斗
- ③ 当薬局におけるトレーシングレポート実績調査 ファルマ浪岡薬局 雪田 友莉恵
- ④ 保険薬局におけるトレーシングレポートの有用性
一般社団法人あおもり健康企画 本部 阿部 伸也
- ⑤ 保険薬局でのHbA1c測定(検体測定室)の実績と課題 大野あけぼの薬局 蝦名 美江
- ⑥ 薬歴管理サマリーと保険薬局の返書で繋ぐ薬薬連携 あおもり協立病院 中村 拓紀

会員口頭発表(14:00～16:00) 3階 孔雀の間 発表10分、討議5分

第1部 座長 青森県薬剤師会生涯学習委員会 委員 工藤 博基

- ① 薬局会員向け調剤実績共有サービス「LINCLEはちのへ」の導入について
一般社団法人八戸薬剤師会 阿達 昌亮
- ② カスタマー・ハラスメントの実態について
一般社団法人青森市薬剤師会 学術研究委員会 野村 眞之
- ③ 当薬局における調剤後薬剤管理指導料1算定に関するフォローアップ活動について
ファルマーツ谷薬局 福井 寛太
- ④ 在宅医療の推進を目的とした服薬支援サービス(お試し訪問)の実施について
テック調剤薬局泉川店 須藤 達大

第2部 座長 青森県薬剤師会 理事 上田 寿夫

- ⑤ 薬物動態理論を用いて薬剤師として服薬授乳婦の授乳をサポートする
七福薬局むつ 大久保 正
- ⑥ 「正式名称」から「院内表示名称」へ変更で医療安全
～電子カルテ内薬品名の工夫～
あおもり協立病院 金田一 成子
- ⑦ アスリートの医薬品使用実態と専属スポーツファーマシストの役割
～国民スポーツ大会に向けた取り組み～
一般社団法人青森県薬剤師会アンチ・ドーピング委員会 宇井 靖
- ⑧ 八戸地区における院外処方箋への検査値記載による有用性
やすらぎ薬局 植田 湧大

閉会式(16:00～16:10) 3階 孔雀の間学術奨励金授与
閉会の挨拶青森県薬剤師会 会長 白滝 貴子
青森県薬剤師会